

第5回金沢競馬経営評価委員会議事(概要)

1 開催日

平成22年11月29日(月)

2 審議事項

金沢競馬経営評価委員会最終評価報告骨子(案)

- (1) 将来見通し
- (2) 存廃の判断基準
- (3) 新たな目標設定

3 意見交換及び結果概要

- (1) 将来見通し
 - ・ 現時点で直ちに事業を廃止することは適当でないものの、将来見通しを踏まえれば、将来廃止判断もあり得る。
- (2) 存廃の判断基準
 - ・ 今後の事業継続の存廃の判断基準は、「競馬事業に税金を投入しない。」とすることが適当である。
 - ・ 毎年度、収支見込と廃止時に係る経費を算定し、次年度において税金投入の事態に陥らないか検証することが必要である。

上記「(1)将来見通し」及び「(2)存廃の判断基準」については、委員長私案に沿った事務局案が概ね了承された。

- (3) 新たな目標設定
 - ・ 県市は、各種振興策や経営改善努力に努め、当面、平成24年度収支均衡を目標として、収支改善に努めるべきである。
 - ・ 競馬関係者にも経費節減を主とした経営改善なくしては事業の継続困難なことを周知し、今後の取組に期待したい。

「(3)新たな目標設定」については、事務局案の「平成24年度収支均を目標」に対し、競馬関係者の意欲の維持等のためにも、ある程度の期間設定をしてはどうか等の意見があった。(次回、継続して審議)